

■新発田市のあゆみ

- 昭和 22 年 1 月 市制施行
- 昭和 23 年 3 月 市消防署開庁
4 月 5 つの新制高校発足
- 昭和 24 年 5 月 市役所職階制による給与体系実施
- 昭和 25 年 3 月 市公民館設立
(1950 年) 8 月 市内初の保育園開園。市営球場完成
- 昭和 26 年 2 月 国立新発田病院火災発生、第 1 病棟全焼
- 昭和 27 年 5 月 坪川 平氏名誉市民となる
7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 612 町歩冠水
- 昭和 29 年 1 月 市消防署に火災専用電話 119 開設
4 月 「市政だより」第 1 号発行
9 月 市防犯組合結成
- 昭和 30 年 3 月 五十公野、松浦、米倉、赤谷、川東、菅谷の
6 村を合併
- 昭和 31 年 3 月 加治川村の一部を合併。国鉄白新線開通
4 月 第一中学校火災発生、一部焼失
7 月 梅雨前線豪雨発生、市内 420 町歩冠水
- 昭和 32 年 6 月 新発田城表門、隅櫓、国の重要文化財に指定
- 昭和 33 年 7 月 集中豪雨発生
9 月 台風 21 号発生
- 昭和 34 年 4 月 佐々木村を合併。猿橋小学校開校
4 月 江口（五十公野）大火発生
7 月 新発田城解体復元工事始まる
8 月 御免町小学校新校舎完成
- 昭和 35 年 4 月 新市域に置かれた支所が廃止され出張所に。
(1960 年) 加治橋完成
9 月 台風 18 号発生
- 昭和 36 年 8 月 集中豪雨発生、市内 128 町歩冠水
9 月 精神薄弱児施設いじみの学園完成、第 2 室
戸第 2 室戸台風発生
- 昭和 37 年 4 月 市内初の信号機設置。江口で大火、12 戸全焼
5 月 市立体育館完成
- 昭和 38 年 2 月 豪雪による被害総額 1 億円に
- 昭和 39 年 3 月 本丸中学校火災発生、特別教室焼失
4 月 市役所庁舎全焼。国道 7 号新発田バイパス完
成。町名変更
6 月 新潟国体で当市も会場に。天皇陛下幸啓。新
潟地震発生
- 昭和 40 年 11 月 市役所新庁舎完成
- 昭和 41 年 7 月 水害発生、人的・建物被害など被害総額 54
億 9 千万円
- 昭和 42 年 8 月 羽越水害発生
- 昭和 43 年 2 月 豪雪発生、市内交通機関などが麻痺
10 月 広域ごみ焼却場、岡田に完成
11 月 勤労青少年ホーム完成
- 昭和 45 年 11 月 足軽長屋、国の重要文化財に指定
(1970 年)
- 昭和 46 年 5 月 板山放牧場完成
6 月 集中豪雨発生、建物被害など被害総額 7 億
円
- 昭和 48 年 10 月 休日救急診療所を開設
- 昭和 49 年 10 月 内の倉ダム完成
- 昭和 52 年 7 月 市民プール完成
- 昭和 53 年 6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 12
億円
- 昭和 55 年 3 月 加治、菅谷中学校閉校
(1980 年) 4 月 市民文化会館・公民館完成。七葉中学校開校
- 昭和 56 年 1 月 豪雪により人的被害などが発生
3 月 下中山、菅谷、石川小学校閉校
4 月 統合「菅谷小学校」開校
6 月 梅雨前線豪雨発生、建物被害など被害総額 35
億 9 千万円
8 月 日韓スポーツ交流で訪韓団を派遣
10 月 皇太子、同妃両殿下を迎え「市民の幸せを考
える集い」開催
- 昭和 58 年 4 月 新発田商工高校が南高校と商業高校に分離。
二市北蒲原郡総合健康開発センター、市保
健センター完成
10 月 厚生省のヘルスパイオニアタウン事業に指定
を受ける
11 月 市公民館が優良公民館活動で文部大臣賞受賞
- 昭和 59 年 1 月 豪雪により建物被害などが発生
3 月 国鉄赤谷線廃止。中野賞制定
4 月 タウンホームのぞみ工房、のぞみの家完成
5 月 農業研修センター完成。五十公野公園野外活
動施設オープン。市健康づくり推進協議会
が総理大臣賞受賞
8 月 駅地下道完成
10 月 カルチャーセンターオープン
11 月 新発田川放水路着工。新市立図書館オープン。
新発田食品工業団地完成
- 昭和 60 年 1 月 豪雪発生、人的・建物被害など被害総額 6
億 5 千万円
4 月 特別養護老人ホーム「二の丸」完成
- 昭和 62 年 3 月 荒川小学校、松浦小学校閉校
4 月 統合「松浦小学校」開校
5 月 常陸宮、同妃両殿下を迎え、当市で「全国野
鳥保護のつどい前夜祭」開催
7 月 路谷虹児記念館オープン。市の花にアヤメ、
市の木にサクラを制定
- 昭和 63 年 4 月 東豊小学校開校
11 月 水道局庁舎完成
- 平成元年 4 月 山林火災発生、金山地内から出火し民有林・
国有林を 22ha 消失
7 月 五十公野公園あやめ園が「手作り郷土賞」を
受賞。五十公野公園が「日本都市公園 100
選」に認定。建設省が加治川を桜づつみモデ
ル事業に認定
9 月 新新バイパス全線開通
10 月 五十公野サン・スポーツランドオープン
11 月 大韓民国議政府市と友好都市協定を締結
- 平成 2 年 2 月 村尻遺跡出土品ヒト形土器、壺形土器が県の
(1990 年) 有形文化財・考古資料に指定
3 月 五十公野森林館完成
6 月 旧県知事公舎記念館オープン

| | | |
|-------|-----|--|
| | 11月 | しばた台輪が天皇即位記念日本まつりパレードに参加。韓国議政府市へ第1回職員研修派遣 |
| | 12月 | 第1回市民表彰 |
| 平成 3年 | 3月 | 新発田東デイサービスセンター完成。清水谷庭園が県文化財記念物・名勝に指定 |
| | 4月 | 敬和学園大学開校。ボランティアセンターオープン |
| | 7月 | 住吉コミュニティセンターオープン |
| | 9月 | 印鑑登録証(カード)による印鑑証明書の発行開始 |
| | 10月 | 総合健康開発センターが厚生大臣賞を受賞 |
| | 11月 | 石川県加賀市と友好都市協定調印。市社会福祉協議会が厚生大臣賞を受賞 |
| 平成 4年 | 4月 | 新潟職業能力開発短期大学校開校。五十公野公園野球場オープン |
| | 5月 | ふるさと会館オープン |
| | 8月 | 蔭谷虹児記念館が公共建築賞優秀賞受賞 |
| 平成 5年 | 1月 | 高齢者レクリエーションセンターオープン |
| | 2月 | 市消防団が日本消防協会から特別表彰「まとい」受賞 |
| | 4月 | 訪問看護ステーション、在宅介護支援センターオープン。市立図書館で本の貸し出し等に電算機利用開始。県植樹祭が五十公野公園で開催 |
| | 6月 | 滝谷森林公園一部オープン |
| | 10月 | 生涯学習センターオープン。廃棄物減量等推進員を設置。厚生省の「健康文化と快適な暮らしのまち創造プラン事業」に指定 |
| | 12月 | 勤労者福祉センター(サン・ワークしばた)オープン |
| 平成 6年 | 8月 | 新発田温泉「あやめの湯」オープン |
| 平成 7年 | 1月 | 松浦小学校が全国交通安全優良校として表彰 |
| | 4月 | 新発田北デイサービスセンターオープン。新潟県北部地震発生、県指定文化財市島邸住宅「湖月閣」倒壊 |
| | 6月 | アメリカ合衆国アイオワ州オレンジシティと姉妹都市協定調印。赤谷サイクリングロードが全国街路事業コンクールで特別賞受賞 |
| | 7月 | 自転車等放置防止及び自転車等駐車場条例施行 |
| | 10月 | 在宅福祉事業功労で厚生大臣表彰を受ける |
| | 11月 | 新発田川放水路暫定通水 |
| 平成 8年 | 1月 | 住民参加によるまちづくり部門で自治大臣表彰を受ける |
| | 2月 | 韓国議政府市と第1回友好都市市制発展研究会開催 |
| | 3月 | 正保越後国絵図、古絵図3点が県有形文化財古文書に指定 |
| | 7月 | 滝谷森林公園宿泊棟オープン |
| | 11月 | 二市北蒲はいかいシルバー SOS ネットワーク通信開始 |
| | 12月 | 新発田女性会議設立 |

| | | |
|--------|-----|---|
| 平成 9年 | 3月 | 人権擁護都市宣言 |
| | 4月 | 菅谷・紫雲寺保育園開園。隣保館オープン |
| | 6月 | サン・ビレッジしばたオープン。市制施行50周年記念式典開催。第4回世界・第40回全日本花いっぱい大会開催。第10回全国あやめサミット開催。防災安全都市宣言、核兵器廃絶平和都市宣言 |
| | 10月 | エフエムしばた開局。坂ノ沢C遺跡から石斧やたて穴住居、石器群発掘 |
| | 11月 | 市保健自治会が自治大臣表彰を受ける |
| 平成 10年 | 3月 | 「コモタウン」オープン |
| | 4月 | 学校給食北共同調理場オープン。市庁舎時間禁煙実施。新発田広域クリーンセンターオープン。安兵衛の松2世植樹 |
| | 5月 | 忠臣蔵サミット開催。城下町伝統文化展開催 |
| | 6月 | 「城下町新発田400年のあゆみ」発刊。市緑・花振興局協会が内閣総理大臣表彰を受ける |
| | 7月 | 市防災協会設立 |
| | 8月 | 市水道創設70周年記念「水道フェスティバル」開催。8.4水害発生、建物被害など被害総額7億2千万円。野外劇「この豊かなる大地の讃歌」公演 |
| | 9月 | 新発田藩初代藩主ブロンズ像建立 |
| | 10月 | 全国「花嫁人形」合唱コンクール、全国「花嫁」手紙コンクール開催 |
| | 11月 | 蔭谷虹児記念館が「公共建築百選」に |
| 平成 11年 | 2月 | 新発田育英会学生寮竣工 |
| | 4月 | 天ノ原保育園開園。学校給食川東共同調理場オープン。市情報公開条例、市個人情報保護条例施行。市都市マスタープラン完成。佐々木コミュニティセンターオープン |
| | 5月 | 知的障害者授産施設「希望の家」竣工 |
| | 7月 | 市下水道事業審議会スタート |
| | 8月 | 旧市営野球場用地と新発田駐屯地営前訓練場用地一部交換。武家屋敷を市の文化財に指定 |
| | 10月 | 韓国議政府市との友好都市協定10周年記念事業開催 |
| | 11月 | 家庭ごみ収集有料化スタート。しばた台輪が天皇陛下御即位10周年奉祝賀パレードに参加 |
| 平成 12年 | 1月 | 新発田温泉「あやめの湯」入場者50万人達成 |
| | 2月 | 県立新発田病院整備促進期成同盟会設立 |
| | 3月 | 御免町幼稚園新園舎完成。新発田川放水路事業完成。市勤労青少年ホーム閉館 |
| | 4月 | 豊浦保育園開園。新発田南デイサービスセンターオープン |
| | 5月 | 市行政改革推進本部設置 |
| | 6月 | 粗大ごみ戸別収集・白色トレイの店頭回収開始。市自治会連合会設立 |
| | 8月 | 広島平和記念式典に中学生3人派遣。大相撲新発田場所開催。住吉町花と緑の会が緑化 |

(2000年)

| | | |
|--------|-----|--|
| | | 推進運動功労者として内閣総理大臣表彰を受ける |
| | 9月 | 市まちづくり総合計画基本構想完成。市防災フェスティバル2000開催 |
| | 10月 | 環境美化推進条例施行 |
| | 11月 | 羽越本線新幹線直通促進新潟地区期成同盟会設立 |
| 平成 13年 | 2月 | 市ホームページ改訂。市長への手紙、市政懇談会開始。市行政改革推進計画策定 |
| | 3月 | 市まちづくり総合計画基本計画・実施計画策定。市農村マスタープラン策定。猿橋小学校新校舎竣工 |
| | 4月 | 市総合健康福祉センター「いきいき館」オープン。環境基本条例制定。「新潟2001年宇宙の旅」に3台の金魚台輪が参加 |
| | 6月 | 旧赤谷線「歴史探勝の道」全線開通。古タイヤ火災発生、真野原外地内から出火し松林47ha、古タイヤ約2万2千本消失 |
| | 7月 | 市民ギャラリーオープン |
| | 10月 | 米倉ふれあいロードパーク「ねむの木広場」オープン |
| | 11月 | 県営大規模湛水防除事業新発田Ⅰ、Ⅱ期地区県営かんがい排水事業五十公野地区竣工。市環境率先実行計画へエコシフト21～策定。諏訪神社火災発生、本殿及び市指定文化財などが消失 |
| 平成 14年 | 4月 | うすが森保育園開園。御幸町ふれあいコミュニティセンターオープン。新発田中央公園幼児ゾーンオープン |
| | 5月 | 日本海東北自動車道「新潟空港IC～聖籠新発田IC」区間開通 |
| | 7月 | 五十公野公園陸上競技場「グリーンスタジアムしばた」竣工 |
| | 9月 | 新発田市・豊浦町合併協議会設置 |
| | 10月 | 高速道路日本海東北自動車道「聖籠新発田IC～中条IC」区間開通。新発田市公共下水道供用開始 |
| 平成 15年 | 2月 | 県立新発田病院、リウマチセンター、附属看護専門学校の基本設計概要発表。市ファミリーサポートセンター開設 |
| | 4月 | 「新発田駅前・中心市街地活性化地区移動円滑化基本構想」策定。精神障害者授産施設「夢工房しば草」オープン。新発田城三階櫓・辰巳櫓上棟式、上棟祭開催。豊町ふれあいコミュニティセンター、猿橋コミュニティセンターオープン |
| | 6月 | 清水園庭園・五十公野御茶屋庭園国指定名勝に指定 |
| | 7月 | 豊浦町と合併。名球会“あなたのまちに名球会がやってくる”新発田大会開催 |
| | 9月 | 新発田温泉あやめの湯足湯オープン |
| | 12月 | 新発田市・紫雲寺町・加治川村合併協議会設置。新発田駅前土地区画整理事業開始 |

| | | |
|--------|-----|--|
| 平成 16年 | 2月 | 県立新発田病院移転建築工事着工 |
| | 3月 | 新発田南バイパス開通 |
| | 4月 | 川東保育園開園。地域交流センター(きやり館)オープン。新発田城址公園リニューアルオープン。滝谷森林公園対岸デイキャンプ場オープン |
| | 5月 | まちづくり出前講座開始 |
| | 6月 | 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた文化の祭典」開催 |
| | 7月 | 新発田城三階櫓・辰巳櫓開場式開催。新発田市菓「あやめ城・三階櫓」販売開始。新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「ページェントしばた2004～道学共創～」開催。「しばたっ子台輪」完成・お披露目パレード。7.13新潟・福島豪雨災害発生、道路・農林水産施設被害など被害総額約1,850万円 |
| | 10月 | 中越地震発生 |
| | 11月 | 商工会議所分館「まちの駅」オープン |
| 平成 17年 | 1月 | 新発田城三階櫓・辰巳櫓完成記念事業「城下町しばた全国雑煮合戦」開催 |
| | 3月 | 杉山義法氏追悼公演「よろけ養安」公演 |
| | 4月 | 地域交流センター屋内ホール(あおり館)オープン |
| | 5月 | 紫雲寺町・加治川村と合併。紫雲寺町よりアメリカ合衆国ミズーリ州セントジェームズ市、長野県須坂市、加治川村より韓国全谷邑との友好都市・姉妹都市協定を継承 |
| | 6月 | 米倉有機資源センター、加治川有機資源センター完成。水害発生、8地区314世帯1,182人に避難勧告 |
| | 7月 | 三国コカ・コーラボトリング㈱と災害救援協定締結。板山有機資源センター完成 |
| | 10月 | 「景観行政団体」に認定 |
| | 12月 | 新潟大停電発生、下越地方を中心に65万戸が停電 |
| 平成 18年 | 1月 | 佐藤食品工業㈱、㈱伊藤商店と災害救援協定締結 |
| | 2月 | NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ発足。新発田城が「日本100名城」に選ばれる |
| | 3月 | 城下町しばたもちもち会発会。西新発田五十公野線の一部(本町～東新町)開通 |
| | 4月 | 新発田市まちづくり総合計画・中期基本計画、新発田市行政改革推進計画(後期計画)策定。寺町たまり駅、中央町たまり駅、諏訪町たまり駅オープン。地域包括支援センター(中央・東・西・南・北の5か所)設置。有機の里交流センターオープン。菅谷コミュニティセンターオープン。学校給食西共同調理場完成 |
| | 7月 | イオン㈱ジャスコ新発田店、県石油商業組合北蒲原支部新発田支会、県LPガス協会新発田支部、NPO法人コメリ災害対策センター |

と災害救援協定締結。「しばたっ子食農給食特区」に認定。豪雨発生、新荒川地区の8世帯25人に避難勧告

9月 「広報しばた」有料広告掲載開始

10月 コミュニティバス運行開始。新発田城址公園が「日本の歴史公園100選」に選ばれる。城下町しばた歴史ウォーク開催

11月 県立新発田病院が移転開院。「まちの駅よろず新発田学研究センター」オープン。市街地循環バス実証実験運行開始

平成19年 1月 第1回健康づくり大学開催。市所蔵アートコレクション展開催

3月 「新発田市観光振興基本計画」策定

4月 キッズ陽だまり園開園。「市民参画と協働による新発田市まちづくり基本条例」施行。地域交流センター・紫雲の郷館指定管理者制度導入。幼保一元化施設「西園すこやか園」オープン

5月 「新発田市ハザードマップ」作成。養護老人ホーム「あやめ寮」移転オープン

6月 「新発田あんしんメール」配信サービス開始。緊急告知FMラジオ装置配備開始。紫雲の郷館入館者100万人達成

7月 市ホームページ改訂。コミュニティバスに有料広告掲載開始。「食のアスバラ横丁 味めぐり」実施。中越沖地震発生

8月 市ホームページに有料広告掲載開始。食のまちづくり・しばたりレートーク開催。新発田駅前広場オープン

10月 市立図書館の運営業務を一部委託。石崎家住宅「石泉荘」が登録有形文化財に認定

11月 しばたっ子わくわく通学合宿開始。

12月 市都市マスタープラン改訂

平成20年 2月 竹ヶ花地区の蚤取橋・神明裏遺跡から丸木梯子・剣形木製品など出土、新発田温泉あやめの湯入館100万人達成

3月 「新発田市景観計画」策定。市農村マスタープラン改訂。加治川・中川・新金塚小学校閉校。三の丸・清水谷・南保育園閉園。中倉保育所閉所。新新バイパス新発田IC立体化(上り線)開通

4月 優の森・三の丸保育園開園。加治川・中川・新金塚小学校が統合し「加治川小学校」が開校。優の森保育園開園。「観光イベントバス」運行開始。市島邸が市直営に移管。コメリパワー新発田店と災害救援協定締結

5月 月岡温泉月姫広場に足湯完成

6月 電子申請システム稼働。公共施設予約システム稼働

9月 全国瞬時警報システム(J-ALERT)運用開始。市水道事業80周年記念イベント開催(ポトルドウォーター「源泉滾々」配布)

10月 「復活 新発田 十二斎市」開催

平成21年 1月 「新発田市食の循環によるまちづくり条例」施行

3月 「新発田市地域公共交通総合連携計画」策定

4月 「新発田市議会基本条例」施行。水道料金・下水道使用料のコンビニ納付開始。水道水源保護地域を指定。ふるさと会館閉館。「県立新発田病院跡地整備構想」策定。「新発田市政における法令遵守の推進等に関する条例」施行。

5月 「新発田市水道ビジョン」策定

7月 「新発田市景観計画」及び「新発田市中心市街地活性化推進条例」施行。新発田城三階櫓・辰巳櫓復元5周年記念「三階櫓見学会」開催

9月 市内全小・中学校で「日本語」授業開始。新新バイパス新発田IC立体化(下り線)開通。第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」開催、市内ではゴルフ、サッカー、ラグビーフットボールが開催される、29日に高円宮妃殿下が五十公野陸上競技場にお成り

10月 5日に秋篠宮同妃殿下がカリオン文化館(刀剣伝承館)にお成り。第9回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」(市内ではサッカー)開催、10日に皇太子殿下が中央公園多目的広場に行啓

11月 「天皇陛下御即位20年をお祝いする国民祭典・第1部奉祝まつり」に上町・下町・四ノ町・両町の「しばた台輪」4台が参加。市の部署の一部が「市役所別館」に移転

12月 「新発田市食の循環によるまちづくり推進計画」策定

平成22年(2010年) 4月 ななは保育園開園。総務課内に「新庁舎建設室」開設。東豊第2・外ヶ輪・猿橋第2・御免町第2児童クラブ開設。加治川コミュニティセンター(旧新金塚小学校)開設

5月 紫雲寺中学校竣工。林道新発田南部線開通。「議会報告会」を市内10か所で初開催

6月 「食の循環によるまちづくり」の大使に、俳優の永島敏行さんが決定